

2025 年日本国際博覧会(略称「大阪・関西万博」)を探求する

—外国語学部英語学科の3年次ゼミナールにおける試み—

神谷 善弘(大阪学院大学)

1. ゼミナールの概要

2025 年日本国際博覧会(略称「大阪・関西万博」) Expo 2025 Osaka, Kansai, Japan は、2025 年 4 月 13 日(日) ~ 10 月 13 日(月)の 184 日間、大阪の夢洲(ゆめしま)で開催される。

そこで、2024 年度大阪学院大学外国語学部英語学科の 3 年次神谷ゼミナールでは、2025 年「大阪・関西万博」を概観した後に、グループ発表・個人発表を通じて、パビリオンを展示する予定の様々な国々の「言語と文化、及び、パビリオン」を探求することにした。

2024 年 1 月に行われたゼミナール説明会で、担当者は「厳しくて楽しいゼミナール」を目指すこと、積極的な参加姿勢を期待すること、ゼミナールで与えられた役割(発表、司会、記録等)は、責任を持って果たすこと等を強調し、「大阪・関西万博」への客観的な期待や個人的な想いを熱弁した結果、10 名の履修者が集まった。

2. グループ発表と個人発表

第 1 ターム(4 月 10 日~5 月 31 日)には「ドイツ」「フランス」、第 2 ターム(6 月 3 日~7 月 22 日)には「スペイン」「イタリア」、第 3 ターム(10 月 1 日~11 月 26 日)には「中国」「韓国」を取り上げることにし、それぞれグループ 5 名ずつによる発表と質疑応答を行った。発表は PowerPoint で行われたので、その一部を紹介する予定である。

例えば、ドイツであれば、ドイツ語の挨拶・感謝表現・自己紹介、ドイツ語が公用語の国々、万博パビリオン、料理、文化、サッカー等についてのプレゼンテーションが行われた。また、韓国であれば、韓国語の歴史・挨拶・自己紹介、万博パビリオン、観光地、食文化、アイドル、スポーツ等についての発表が行われた。

それを踏まえて、第 4 ターム(11 月 27 日~1 月 29 日)では、10 名が個人発表を行った。ここでは、パビリオンを展示する国々の中から、自分にとって未知の国を選択させた。その結果、オーストリア、オマーン、カタール、トルクメニスタン、チェコ、デンマーク、バーレーン、ポーランド、ポルトガル、モナコが選ばれた。発表は PowerPoint で行われたので、その一部を紹介する予定である。

例えば、カタールであれば、アラビア語の文字と挨拶、名所、万博パビリオン等についてのプレゼンテーションが行われた。また、トルクメニスタンであれば、トルクメン語の挨拶・自己紹介、万博パビリオン、名所、衣類・宝石、食文化等についての発表が行われた。

3. ゼミ生の「大阪・関西万博」に対する意識の変化

発表者は、「学生主体型」のゼミナールを展開し、学生「参画型」授業を目指し、企画、実行、伝承により、ゼミ生の意識が高まることを期待している。具体的には、グループ発表や個人発表を行い、2025 年「大阪・関西万博」を探求し、知識を広め、認識を深め、意識を高めて行きたいと考えている。

そこで、3 年次ゼミナールの終了時に、ゼミ生に「探求」「知識」「認識」「意識」についての振り返りレポートを書いてもらったので、その内容を報告する予定である。

例えば、「探求」に関しては、「もう少し探求できたのではないか」「世界にはさまざまな文化が存在することを知った」「万博には科学技術の発展や文化交流がある」「日本にはない部分を発見できた」「万博についての探求心が生まれた」「万博に参加する国の展示内容を理解できた」「探求する中でさまざまな思惑を知った」「万博に関わる企業や取り組みを深く知ることができた」「知らないことだらけだったので面白かった」「このゼミナールに所属していなければ、万博について調べることもなかったと思う」等の意見が出されている。

なお、2025 年度の 4 年次ゼミナールでは、ゼミ生全員とゼミナール担当教員が「大阪・関西万博」を実際に体験し、その経験をゼミナール授業で発表する予定である。第 1 ターム(4 月 10 日~6 月 3 日)と第 2 ターム(6 月 4 日~7 月 23 日)に万博をフィールドワークし、その様子を個人発表し、第 3 ターム(10 月 1 日~11 月 27 日)と第 4 ターム(11 月 28 日~2 月 3 日)には「大阪・関西万博」を総括的に振り返ることを考えている。

そして、2025 年度の 4 年次ゼミナール終了後にも振り返りレポートを書いてもらい、2026 年 3 月 8 日の JACTFL 第 14 回シンポジウムにおいてその報告も行いたいと考えている。

4. 1 万人の第九 EXPO2025

なお、発表者は「1 万人の第九 EXPO2025」に応募・当選し、開幕日の 4 月 13 日に第九の合唱に参加することが決定した。合唱団は会場内の大屋根リング(南側)とウォータープラザに分かれて整列し、午前 9 時の大阪・関西万博開場と同時にコンサートが開演する。参加形態は個人参加、パートはテノール、レッスンは動画である。これについても簡単に触れたい。